

日中友好新聞

府連通信

2018年4月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail:info
 @jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://
 jcfaosaka.org/

中国百科検定 大阪会場32名が難問に挑戦

中国語教室スタート・太極拳教室天満へ

第4回中国百科検定試験が3月21日全国各地の会場で実施され、大阪会場には32名が受験しました。西支部から試験官要員として4人が検定試験成功のため活躍しました。結果は4月末発表です。企業や大学関係者、新しい受験生からもこの検定は良い企画と少



中国百科検定

しずつ浸透してきましたが、今回は難しかったとの声が多くありました。「歴史は難しかったが、前後関係が分かると元受講生の方が申し込まれ、何となく学んでおくことが必要」(特級)

太極拳天満教室開講

「孔子学院で中国語を学んでいる。中国を知らない人が多く、

108期中国語教室始まる

大阪府連中国語教室は、無料入門レッスンを3月末に3回開催し、3名参加され、朝日新聞の広告を見たという2名の方が初級Iを受講されることになりました。

4月2日から開講しましたが、お休みになられる方もありますが、前後関係が分かると元受講生の方が申し込まれ、何となく学んでおくことが必要」(特級)

大阪府連 第2回理事会

3月25日、大阪国労会館で大阪府連第2回理事会を19名の参加で開催しました。

松尾理事長の活動報告のあと、西支部、堺支部、東大阪支部などから、各支部の活動や会員拡大の発言がありました。全国大会までに昨年の府連大会比10%増の目標に取り組みことを決めました。

受講生をさそったが検定には来ない(1級)「2回目の受験、確くなり天満、大阪国労会館に移転し、信をもつてできたのは少ないが学開講しました。長年大阪府立体育ぶのは楽しい」(1級)「経済は館を中心に大阪府連教室を運営し難しかった、受験生に若い世代がてきた歴史があります、その当少ない」(1級)「テキスト再読時の参加者は代替わりをし、大阪したが難しかった。幅広い知識が北方面にどれだけ参加してくれる必要で分野別に受験できれば!」3か心配していました。

4月2日から日中大阪府連難波教室が、会場の都合で使用できない(1級)「2回目の受験、確くなり天満、大阪国労会館に移転し、信をもつてできたのは少ないが学開講しました。長年大阪府立体育ぶのは楽しい」(1級)「経済は館を中心に大阪府連教室を運営し難しかった、受験生に若い世代がてきた歴史があります、その当少ない」(1級)「テキスト再読時の参加者は代替わりをし、大阪したが難しかった。幅広い知識が北方面にどれだけ参加してくれる必要で分野別に受験できれば!」3か心配していました。

場所が変わり受講者に戸惑いがありましたが、当日28名の参加協力を得て無事再出発できました。

簡化24式太極拳、48式太極拳、棍術を練習し、終了後祝賀懇親会を開き、これからの発展を誓い合いました。

改憲NO! 3000万

署名にご協力ください

各団体でも取り組まれています
 4月25日〆切、最終〆切は5月
 日中新聞3月25日号に署名用紙
 15日となっております。お手数です
 と返信用封筒を折り込んでいます。が返信用切手はご負担ください。

女性部 江蘇省訪問のお話を聞く

美しい蘇州の風景とスマホ決済を語る

女性部は、昨年末の『江蘇省への日中友好訪問団』の女性参加者のお話を聞く集いを3月22日に開催、男性会員も含め14名が参加しました。

西支部の山本さんは「以前と比べて道路も町もきれいな感じ。電動車の多さにびっくり。電動車のレンタル自転車がすべてスマホ決済されていること。企業訪問では、働く若者たちの前向きな姿勢に中国の発展を見た。今や中国は日本を追い越している」と話された。

また楊州大学と南京大学の日本語学科の学生との茶道の交流の様子をほほえましく思いました。



渡辺会長がお礼の言葉のなかで「日中友好協会は、ささやかだが節を曲げず地道に不戦の活動を行ってきた。」と話され、栗山さんは改めて「訪問だったと語られました。参加者は映像を交えた二人のお話に興味津々。質問も相次ぎ、話題はつきませんでした。」

5月13日(日)、宇治・黄檗山「萬福寺」拝観と普茶料理をいただく日帰りの旅の参加を募集しています。浅田美奈子

堺支部 泉州堺プロジェクト 始動

昨秋の堺支部再スタートから約半年。本紙1月号で紹介した、泉州堺と中国の歴史交流を調査する取り組みは、「泉州堺プロジェクト」と銘打って活動を始めています。活動内容として、堺市を含む南大阪一帯を泉州と呼称されるが、それは福建省の泉州市との関わりや交流が契機となっているのではないかと、堺市が姉妹都市関係にある連雲港市との交流がどのように進められているのか、日中友好



堺市に要望書を提出

は、ざつくばらんにそれぞれが話題提供を行い、今後は活動の具体化を目指します。これからの堺支部活動の大きな柱となっていくでしょう。先の会合（3月17日）では茶粥が振る舞われ、いかにも堺支部らしいものとなりました。また、3月22日に堺市へ日中友好に関する要望書を提出しました。登り山 和希（日中堺支部幹事、大阪府連青年担当理事）

終戦73周年 大阪大空襲慰霊のつどい

1945年3月、日本都市が大空襲夜間無差別爆撃が始まり、多くの人が亡くなり焼け出されました。大阪だけでも3、6、7、8月と8回あり、その慰霊のつどいが3月11日、西区竹林寺で西区平和展実行委員会主催で行われました。日中友好協会西支部役員として招かれお話をしてきました。平昌オリンピックが開催中で、1940年東京オリンピックは平和憲法を公布・施行します。売国奴と言われながらも、

裏切りものと呼んでくださいと叫びながら、平和を218回訴え続けました。現在中国では革命烈士として尊敬され、温かく見守られ、2人のお子さんも烈士遺児として、国が責任を持って保護してきました。

世界で初めて都市無差別爆撃を行ったのは日本で、南京の尊い偉業を引き継いで平和憲法9条を守ってほしいと訴え、二度と戦争してはならないと出来たのが日中友好協会ですと、入会を訴え4名の方が応えてくれました。西支部事務局長 平松悦雄

西支部教室100期終了

3月29日、第100期西支部太極拳教室最終日は、30数名の参加で終了しました。年々受講生が減少し続けていることも現実です。しかし100期続いた歴史は重く、全国に先駆け「棍術」を取り入れ受講生に好評を得ています。これからも太極拳の健康効果と魅力を伝えながら、武術としての動きも理解し、融合を目指し皆さんと楽しく進めていきたいと思



います。終了式では皆勤賞の授与がありました。4月5日から第101期が開講し、簡化24式や48式太極拳、剣太極拳、棍術などを引き続き練習しています。沖縄で本部講習会 日中本部主催の太極拳種目別講習会に17都道府県から102名が参加、大阪から10名が受講しました。太極拳だけでなく米軍基地の見学や沖縄の歴史、沖縄がかかえている問題などを学び、沖縄舞踊が太極拳に通じると感じました。

桜吹雪のお花見

4月1日うつぼ公園で、恒例の大阪西支部行事「お花見」を15名が参加して楽しみました。参加者自慢の手料理やアルコールの差し入れで盛り上がりました。初夏を思わせる気候でしたが、

桜の木の下に陣取り桜吹雪が舞い散る中、盃を重ね太極拳の輪の中にも参加がありました。



訃報 稲田雪男さん

3月16日85歳で死去、18日家族葬が行われました。西支部前支部長。87年府連主催のきりえ入門講座に参加し、受講者で日中きりえサークルを結成。西支部のきりえ講習会では長年講師を務められ、優しい指導と「きりえ歴史話」は好評でした。



雪の八木川原